

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公印省略)

病害虫発生予察特殊報について

平成29年度病害虫発生予察特殊報第3号を発表したので送付します。

平成29年度病害虫発生予察特殊報第3号

1 害 虫 名 : マンゴーヒラタサビダニ(仮称)

2 学 名 : *Tegonotus mangiferae*

3 発 生 地 域 : 沖縄県宮古島市

4 発 生 作 物 : マンゴー

5 発生確認の経緯

- (1) 平成29年7月に沖縄県宮古島市のマンゴー栽培施設ほ場において、既知種と形態が異なるサビダニが確認された。農林水産省那覇植物防疫事務所に同定を依頼したところ、法政大学 上遠野富士夫氏の同定により、本種は *Tegonotus mangiferae* であることが明らかとなった(写真1)。
- (2) 本種はフシダニ科に所属するダニでハワイ、インド、台湾等から報告されている。我が国のマンゴーに寄生するサビダニ類はこれまで2種(マンゴーサビダニおよびマンゴーケブトサビダニ)のみであり、*T. mangiferae* は日本初記録である。

6 被害、形態及び生態

- (1) Keifer(1946)によると、本種は葉裏にさび症状を引き起こすとされるため、本県でも同様な被害が発生する可能性がある。
- (2) 本種は薄い茶褐色を呈したダニで、扁平で紡錘形である(写真2)。雌成虫の体長は約0.16-0.18mmと微小であるため、肉眼による虫体の確認は困難である。
- (3) 本種は比較的新しい成葉の裏側に寄生し、特に葉柄の基部、および中肋の側面で多く確認された。

7 防除対策

- (1) 葉裏にさび症状の被害が発生した場合、早期に除去・処分する。サビダニやさび症状を確認したら防除技術センターに連絡する。



写真1 成虫(生物顕微鏡)

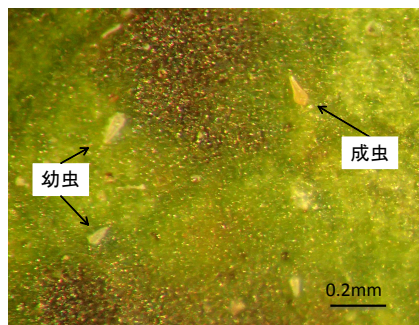


写真2 葉裏に寄生する成虫と幼虫

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★

TEL: 098-886-3880

ホームページアドレス: <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojou/index.html>